



ラート情報誌「わっ！」

第25号 2010年 10月

日本ラート協会オフィシャルホームページ http://www.rhoenrad.jp/main_flame.htm e-mail office@rhoenrad.jp

International Training Camp



7月19～28日、スペインのバレンシアにて国際トレーニングキャンプが開催されました。日本からは2名が参加しました。

～ 高橋靖彦×但馬絵美子 対談『初めての国際トレーニングキャンプ』～

e(但馬): 無事トレーニングキャンプ終了、お疲れ様でした。今回初めての国際トレーニングキャンプ参加ですよね？

y(高橋): 2009年の世界大会、2010年の世界チームカップに参加した時、沢山の選手を見て刺激を受けました。世界のラート仲間はどのような練習をしているのを知りたいなあ、と。

e: 私は審判の勉強がしたくて参加しました。もちろん、練習もしましたが…。

トレーニングキャンプ中は、「トレーニング」「審判講習」「指導者講習」などがあって、希望するコースに参加し、空き時間は自由に過ごしていましたね。

トレーニングのない日は観光もしたり… プール、楽しかったあ♪



y: そうそう、現地でパフォーマンスを作り、ショー出演もしましたね。見事、大好評でしたね♪

e: はい、イベントフルでした。あっ、「make your own bindings」という、ベルト製作コースにも参加しましたね。

y: 自作 my ベルト GET です！



e: 参加してみた率直な感想は？

y: 20人のグループに男子が僕だけで楽しかったです(笑)

春に参加した国際エリートキャンプでは、普段コーチをしている人が指導者として教えてくれたけれど、今回は指導者のほとんどが、競技者として活躍している人でした。若い人が多かったかな。

e: そうですね。選手ならではの視点で共感しながら教えてくれたような気がします。

y: 日本では、なかなか補助してもらえないような技にもチャレンジできました！ 日本では、背が高くて重いと、補助敬遠されがちで…(泣)

e: キャンプ中は、指導者がやったことないものでも一緒に練習方法を考えて補助してくれましたよね。

y: 日本でも、お互い助け合いながら、どんな技でも挑戦できる環境を増やしたいと思います。

e: それにしても、沢山の国から多くのラート関係者が集まりましたね。スイス・ドイツ・オランダ・デンマーク・日本…

y: ノルウェー・オーストリア・ベルギー・イタリア・スペイン・オーストラリア・フランス・イスラエル・イギリス…

他にもいたかな??? 行く前は言葉に不安があったけど、意外と現場に飛び込んでみると、どうにかなりますね。

e: いや～、国際色豊かなキャンプでしたね。おかげで、各国のラート仲間と友達になれました。

y: 一方的に友達と思っているかも…(笑)

e: 練習の中でお互いの技とかを見ながら話がはずんだり…

y: 目立つ技を練習していれば特にね。おっ、クレージーなジャパニーズボーイがいるぜ！と注目してもらえる…(笑)

- e: 話は戻りますが、私は念願の審判講習に参加できたことが一番の収穫です。審判資格 (level1) も取得できてよかったです。色々勉強になりました。
- y: 僕も辛うじて取得です…。審判がどんなことに着目して採点しているのが学べて、選手として役立つ情報を得ることができましたね。特に直転の音楽点。これは日本のルールにはない項目なので、勉強できてよかったです。
- e: 帰ったらみんなに教えてあげよう！
- y: いや～、あまり教えたくないなあ(笑)
- e: 知りたい人は情報提供料を用意して、ヤスの所まで(笑)
ラートの国際イベント、これからは機会があれば、積極的に参加したいですね。
- y: そうですね。期間をあけずに参加して、人とのつながりを大事にしていきたいです。あ～、よりいっそう次の世界大会にも出場したいって思うようになった！！
- e: その意気で練習に励んで下さい。今回出会った人々に、パワーアップした姿を見せることができるように！ 期待しています☆



国際トレーニングキャンプは2年に1度開催されています。初心者から世界チャンピオン、ショーパフォーマーまで、様々なラート仲間が集います。

次回2012年はオランダ開催です。興味のある方は、ぜひ奮ってご参加下さい☆

プロフィール



高橋靖彦 (筑波大学大学院1年) 好きな種目: 全部

- 2006年: 全日本選手権 初出場
- 2007年: 全日本学生選手権 個人総合2位, 種目別決勝 全て3位
- 2008年: 全日本学生選手権 跳躍種目にて金メダル獲得 頭角を現す
- 2009年: 世界ラート選手権大会 初出場にて跳躍5位入賞, 団体(跳躍出場)3位
- 2010年: 世界ラートチームカップ (跳躍・直転出場)2位

《特徴》ラートに対して熱い男。ダイナミックな跳躍が好評！



但馬絵美子 好きな種目: 斜転

- 2001年: 全日本選手権 初出場 ~ 現在に至る。
- 《コメント》日本ラート協会広報部会委員。夏休みの宿題のように、『わっ』の発行ギリギリまで原稿と奮闘する。国際審判の勉強中。音楽点のアドバイスします♪直転の演技を作成したら、ぜひお知らせ下さい☆



全日本学生ラート競技選手権大会

8月21日～22日、東海大学沼津校舎にて「第6回全日本学生ラート競技選手権大会」が開催されました。今年は6大学(中京大学・筑波大学・東海大学・東京藝術大学・名古屋芸術大学・琉球大学)から32名の選手が参加しました。

【結果】

優勝	女子				男子			
斜転	喜屋武 諒子	琉球大学	3年	6.35	上地 陽史	琉球大学	3年	8.20
直転	堀口 文	筑波大学	2年	7.85	石川 洋樹	東京藝術大学	4年	8.00
跳躍	三宅 麻衣子	筑波大学	4年	7.55	湧田 舎大	琉球大学	3年	9.25
総合	堀口 文	筑波大学	2年	21.30	上地 陽史	琉球大学	3年	25.20
団体	琉球大学 A	上地 陽史, 藤田 生, 湧田 舎大, 喜屋武 諒子						74.35



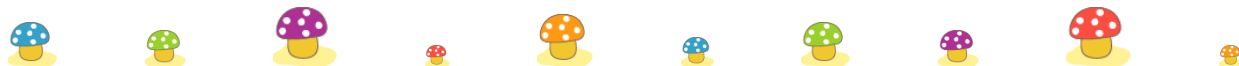
大会実行委員長を務めた榊原君の感想を紹介します。

筑波大学体操部 3年 榊原 厚一

昨年までは選手として全力をだすことにかわり、大会自体を運営することに努めました。ラート界の先輩方が作り上げてきたこの大会を受け継ぎ、次に繋げていく役割は重要であり、やりたいと心から思えたためです。

試合当日になって実感したことが一つあります。それは、大会の主役は運営をする側ではなく、やはり選手のみなのであるということです。一生懸命頑張っている姿はとても輝いていて、自分もラートをしたいと進行をしながら思えました。

また、各大学実行委員会、審判団、選手の方々から大会中たくさん声をかけてもらえました。運営者による一方的な大会づくりではなく、ラート関係者全員で大会をつくりあげていると実感した瞬間でありました。私はこんなラートインカレが大好きです。今後もみんなでラートインカレをつくりあげていきましょう！



夏季ラート実技講習会



8月7～8日(一般)



8月23～24日(学生)



今年の夏も、暑い中、皆さんの熱意あふれる実技講習会が行われました。



一般の部は筑波大学体操場にて開催されました。
小学生から大人、初参加者から世界大会メダル獲得者まで
沢山の仲間が集い、楽しく回りました。

学生の部は東海大学沼津校舎にて開催されました。
大会後に関わらず、疲れ知らずの若者が新しい技の習得に励んでいたようです。



参加者の感想をご紹介します。

赤坂中高生プラザ 浅田 敏子

『一人で回れるように！』

児童館職員の私は、この講習を受ける前は小心者なので「首の骨が折れて半身不随になったらどうしよう…怖い」などかなりビクビクしていたのですが、かかとベルト無しで一人！側転などできるようになりました。一人で回れるなんて、参加前を考えたら信じられません。講師の皆さんはとっても優しく、丁寧に指導くださいました。そのおかげです。本当に感謝です！

動機が安易で申し訳ないのですが「それ程難しくはないが子どもに尊敬される技」(笑)という技も、教えていただきました。おかげで、宝の持ち腐れだったラートも活躍できそうです！また機会がありましたら参加したいです。楽しみにしています。

【お知らせ】

◆◆国際エリートトレーニングキャンプ・IRV 指導者講習会・審判実習◆◆

来年 4 月、ラートの国際講習会が開催されます。日程・内容は以下の通り。

日程: 2011 年 4 月 18～22 日
場所: Taunusstein (Germany)
目的: 2011 年の世界選手権大会に向けた講習
参加費: 275€ (別途 渡航費 約 200,000 円)
参加資格: ● 世界大会レベルの選手
● 英語またはドイツ語でのコミュニケーションが図れる人。

参加希望者が定員に達した場合は、参加できません。講習会の定員は 30 名です。

また、IRV 指導者講習も同時開催します。

日程:	2011 年 4 月 18～20 日 (Level1),	18～22 日 (Level2)
参加費:	240€ (別途 渡航費 約 200,000 円)	365€ (別途 渡航費 約 200,000 円)
宿泊・食費:	95€	150€
IRV ライセンス:	30€	30€

興味のある方は 10 月末までにご連絡下さい。詳細をお伝えします。(締切厳守)

連絡先: 日本ラート協会広報部委員 但馬 絵美子 [rhoenrad_wa\(at\)yahoo.co.jp](mailto:rhoenrad_wa(at)yahoo.co.jp)

【事務局便り】

◆◆『第 16 回全日本ラート競技選手権大会』◆◆

12 月に『第 16 回全日本ラート競技選手権大会』が茨城県つくば市のつくばカピオアリーナにて開催されます。今大会は『第 9 回世界ラート競技選手権大会』の予選会も兼ねています。日程は下記の通りです。

18 日(土) 12:00～ 競技会予選, 開会式
19 日(日) 10:30～ 競技会決勝, デモンストレーション, 表彰式・閉会式

前年度各種目上位 8 名の選手は、シード選手として予選が免除されます。各種目の決勝は、シード選手及び予選上位選手を合わせた 16 名で行います。

選手・審判・役員・観客… 沢山の方のご参加をお待ちしております。

なお、選手エントリーの締め切りは 10 月 22 日(金)です。期日までに参加資格の 3 級を取得と、新技の申請を行うようご注意ください。

《お問い合わせ先: 日本ラート協会》 〒187-0023 東京都小平市上水新町 2-27-30 電話: 042-349-2024 FAX: 042-349-2524 e-mail: office@rhoenrad.jp

【編集後記】

猛暑が過ぎ去り、あっという間に寒くなってしまいましたね。皆さま、お元気でしょうか？

私は先日、筑波大学にて開催された『審判講習会』に参加してきました。ルールの勉強は大切ですね… 審判をする上ではもちろんのこと、選手としても演技をする上で必要です。

大会で審判をしていると、「ルールを知っていれば、もっと点数が出たのに…」と思う選手が毎年見受けられます。大会に参加する方は、ぜひ、採点規則を読んでみて下さい。そして、不明な点があれば、コーチや先輩に聞いてみて下さい。役に立つ情報があるはず!!!

では、皆さん、大会でお会いできるのを楽しみにしています♪♪

ラート協会広報部会委員 但馬 絵美子

